

阪急梅田駅に 4K 対応大型サイネージシステムを導入し 迫力のある精彩な映像で、訴求力の高い広告媒体を提供

ATEN の映像配信ソリューションで、70m 先でも遅延の無い 4K 映像の分配表示が可能

導入先



阪急電鉄株式会社

所在地：〒530-8389 大阪市北区芝田 1-16-1

主な事業内容：都市交通事業、不動産事業、
エンタテインメント・コミュニケーション事業

URL：http://www.hankyu.co.jp/

阪急電鉄株式会社は、大阪・神戸・京都という関西の三大都市を結び、関西の大動脈を担う鉄道事業を基盤に、駅ナカ・駅チカのコンビニ、駅売店等を運営する流通事業や「宝塚歌劇」を始めとするエンターテインメント事業、沿線の住宅開発事業等、地域に密着した「安心・快適・夢・感動」を生み出す商品やサービスを提供しています。同社の都市交通事業本部都市交通計画部の広告事業(2016年4月より同本部「えきまち事業部」に移管)では、3府県にまたがる交通網を活かした電車内広告、駅ターミナル/コンコース内の看板やポスター、デジタルサイネージ等、きめ細やかで多彩な広告媒体を提供し、多くの広告主から好評を得ています。

背景

阪急梅田駅リニューアルに伴い、主要箇所に
更なる魅力的なサイネージシステムの導入を検討

- ホームに直結する3階改札前駅コンコースには、大画面に鮮やかな 4K 解像度の映像を映すことができる、梅田駅の玄関口にふさわしいインパクトのあるデジタルサイネージを構築したい

要件・課題

<要件>

- 7本の柱の合計24面に、84インチ大型4K液晶ディスプレイを設置するサイネージシステムの構築
- 立地や4K映像の特色を最大限に活かした効果的な広告媒体を提供

<課題>

- 柱の端から端までが約70m、各柱間も距離が離れている
- 柱の同じ面や全ての面のディスプレイに 4K 映像を同時配信したい
- 管理やメンテナンスを考慮し、セットトップボックスの設置数は極力減らしたい

ATEN ソリューション

VS1818T

HDMI 8 分配送信器
(4K, HDBaseT 対応)



- 4K 映像を 8 台のディスプレイに分配
- ツイストペアケーブル1本で最大100m先までリアルタイムに配信
- HDBaseT 技術により、高品質ビデオ送信の際の電波干渉を低減



VE812R

HDMI 受信器
(4K, HDBaseT 対応)



- HDMI 分配送信器用レシーバー
- HDBaseT(Class A)準拠



導入の決め手

- 4K 解像度の映像を約 70m 先にあるディスプレイまで、延伸できること
- 柱に設置した合計 24 台のディスプレイ全てに対して、4K 映像を遅延なく同時に伝送できること
- 1 台のサイネージプレイヤーからの最大 8 台のディスプレイに 4K 解像度の映像信号を伝送できるので、セットトップボックスの設置台数を最小限に抑えることが可能
- カテゴリ 6 ケーブルで HDMI 分配送信器 (VS1818T) と受信器 (VE812R) を接続するだけの シンプルな配線

使用場面



阪急デジタルサイネージ 「4K・3階コンコース」



4K対応HDMI分配送信器
VS1818T

柱下部に設置
ローカルはHDMIケーブル、
延伸先はカテゴリ6ケーブルで映像を分配伝信

感想・今後の展開

梅田駅で好評を得たデジタルサイネージシステムを 阪急沿線の主要駅にも展開していきたい

「ATEN 社の 4K ビデオソリューションを採用することで、サイネージプレイヤーであるセットトップボックスの設置台数を減らしながらも、クリアな 4K 映像を 24 面の大型ディスプレイに遅延なく同時に表示できるサイネージシステムを構築できました。おかげさまで、本サイネージの高解像度性能を活かした広告映像は、駅を利用するお客様はもちろん、広告主様からも好評を得ています。今後は沿線の主要駅にもこのようなサイネージシステムを展開していきたいと思っているので、ATEN 社にはサイネージシステムに役立つ 4K 対応製品の更なる開発に期待しています。」



阪急電鉄株式会社 都市交通事業本部
都市交通計画部 広告担当 上永 直人 様

